

お施主様へ

# 金属サイディングを いつまでも 美しく保つために



外壁の維持管理のため、日頃の点検はお施主様ご自身で  
お願いします。点検により外壁に気になる変化や不具合を  
見つけた場合は、元請会社様にご相談の上、  
早めのメンテナンスをお願いします。



お施主様名

元請会社様名

引き渡し  
年月日

年 月 日

ご採用された金属サイディング

会社名

商品名①

商品名②

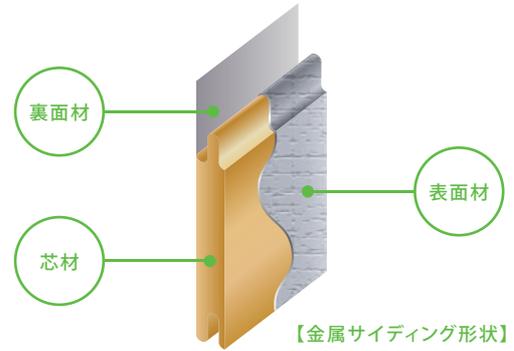
◎ このパンフレットは商品を保証するものではありません。建物の耐久性を維持するために、金属サイディングの適切な維持管理をお勧めするものです。  
◎ 建物新築時の図書、メンテナンス時の記録などは、建物のお手入れなどをする際に重要な判断資料になりますので、大切に保管されることをお勧めします。



日本金属サイディング工業会

# 1 金属サイディングとは

金属サイディングとは、成型・エンボス加工された金属板と裏打材によって構成された乾式工法の外壁材です。  
一貫した製造ラインで工場生産され、仕上がりが均一、取り付けが容易、塗装仕上げが不要等の特徴を持つ外装建材です。  
とても軽量で建物に優しく、断熱性に優れ、ひび割れ・凍害に強いといった特徴を持っています。



# 2 金属サイディングを美しく保つにはメンテナンスを行うことが重要です

金属サイディングは、太陽光(紫外線)、雨水(酸性雨など)、風雪(凍結融解など)、気温の変化等の気象条件や、台風、地震などの自然現象、メンテナンスの実施度合いにより、耐用年数(耐久性)は大きく影響を受けます。  
しかしながら、適切な維持管理(点検&メンテナンス)を繰り返し行えば、外壁として必要な「美観」「雨水の浸入防止」などについて、長期の性能維持が期待できます。



# 3 定期点検について(お施主様にお願いしたい点検)

外壁の維持管理のため、定期点検はお施主様ご自身でお願いいたします。  
点検は建物の外壁を目視にて確認出来る範囲で1年に1回程度点検してください。(高所作業は危険ですからおやめください。)  
特に地震や台風などのあとも点検をするようにお願いします。点検により外壁に気になる変化や不具合を見つけた場合は、元請会社様にご相談の上、早めのメンテナンスをお願いします。

## ● 金属サイディング製品本体の点検

金属サイディング製品本体にへこみ・変形・キズ付き・こすれなどの欠損がないか、点検してください。

※地震発生後などは、製品本体のズレ、外れがないか点検してください。

## ● 金属サイディング塗装表面の点検

金属サイディング表面の変褪色・チョーキング・汚れ・カビ・苔・藻などがないか点検してください。

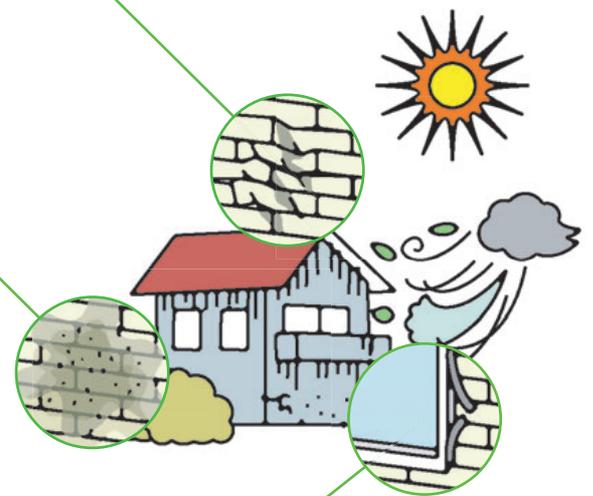
※変褪色の程度や汚れの目立ちは、金属サイディングの種類や、色調(塗料)、建物の立地条件や形状により異なります。

※チョーキングとは、塗膜表面の樹脂が劣化し、顔料が表面に粉状に現れ、さわると手に粉がつく現象をいいます。チョーキングが目立つようになったときに塗り替え時期の目安です。

## ● シーリングの点検

シーリングの切れ、剥離、ひび割れなどが発生していないか点検してください。

※シーリングは、温度変化や紫外線等の自然条件により劣化しますので、定期的なメンテナンスが必要になります。



## 4 メンテナンス(清掃)について

大気中に含まれる汚染物質は金属サイディングを腐食させる原因の一つです。表面を水洗いしてください。

- 大気中には金属サイディング基材の腐食原因となる汚染物質が含まれています。自動車や工場より排出される排ガスや海岸地域での海塩粒子など様々な要因があります。最近では環境問題にもなっている酸性雨があります。
- 酸性度が強い雨水が壁面に接触し、湿潤を繰り返すことにより、酸性成分が濃縮され、表面塗膜の耐久性低下及び基材腐食の発生に至る場合があります。その防止のため定期的な清掃を実施してください。



### ①水洗いの方法

金属サイディングについての汚れや埃を洗い落としてください。その際、柔らかい布やスポンジで軽くこすって、洗い流してください。また水洗いで落ちない汚れ等は中性洗剤を1~2%に希釈して洗浄してください。十分に水洗いをし、乾いた布で水分を拭き取ってください。



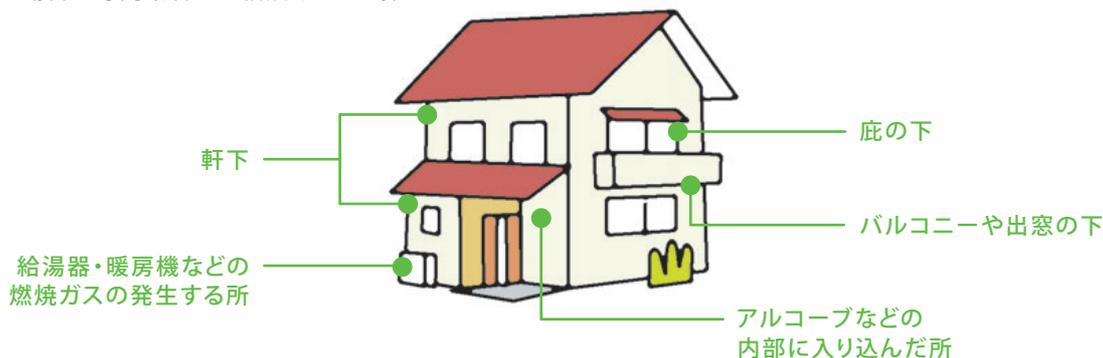
#### 【注意事項】

- ① アルコール、シンナー等の有機溶剤は使用しないでください。
- ② 中性洗剤以外の酸性またはアルカリ性洗剤、クレンザー等の研磨剤入り洗剤は使用しないでください。
- ③ 金属たわし、ワイヤーブラシ等の硬い材質のブラシは使用しないでください。
- ④ 高圧洗浄機は使用しないでください。
- ⑤ 過度に強くこすりすぎないでください。
- ⑥ 金属サイディングの表面にハシゴや脚立を直接立てかけないでください。

拭き取りについて	スポンジ・柔らかい布	金属たわし・鋭利な金属片 (ex:ワイヤーブラシ)
洗浄について	ホースの水掛け程度の水圧	高圧洗浄機

### ②重点清掃箇所

軒下や庇の下などの雨水が当たりにくく汚染物質が流れにくい箇所や過度に汚れがひどい箇所を重点的に洗浄すると効果的です。(高所作業となる場合は専門業者にご相談ください。)



### ③ 清掃回数

地域の中でより厳しい環境下にある工業地域や海岸地域等では清掃回数を増やしてください。  
また汚れの状況に応じて、清掃回数を増やすことをお勧めします。



### ④ その他の維持管理上の注意点

- ① 金属サイディング本体の表面に外部からの圧力や強い衝撃を与えると、へこみ等の原因になります。壁面にハシゴや脚立を直接立てかけたり、強い衝撃(ボール当て等)を与えることはお避けください。
- ② 屋根や雨どい等からの雨だれにより金属サイディングに常時雨水が当たる場合は、玉石や人工芝を敷く等、はねが起こらない工夫を行ってください。
- ③ 土台、下屋根、入隅部等で積雪により金属サイディングに雪がかぶさるところは、早急に積雪を除去するようにしてください。

## 5 メンテナンス(補修方法)について

### ① 金属サイディング表面のスリ傷、カキ傷の補修 (部分補修)

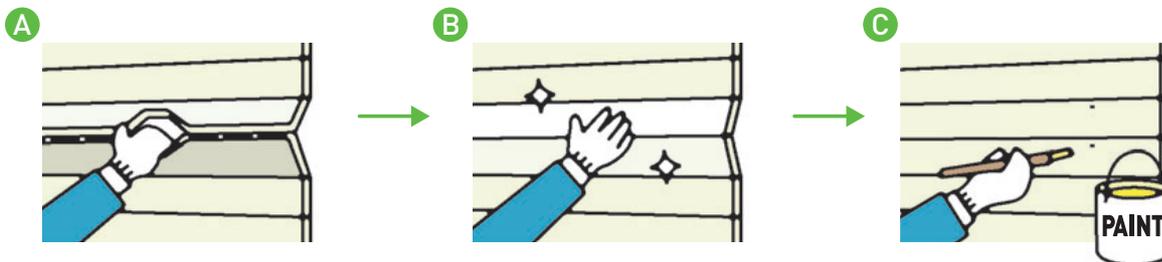
中性洗剤をスポンジか布に含ませて傷部分の汚れを落とし、水洗いして十分乾燥後、補修塗料(メーカー推奨品)で補修してください。

### ② 金属サイディングの全塗装

金属サイディング全体を再塗装する場合は、メーカーにより塗装仕様が異なる場合がありますので元請会社様、専門の塗装業者様にご相談下さい。

### ③ 金属サイディングの部分張り替え

金属サイディング表面が凹んだ場合、あるいは穴があいた場合は、  
下図A→B→C の順でその部分の金属サイディングを同タイプの新しいもので張り替えることも可能です。



破損した金属サイディングを金ばさみ、ジグソー等でカットして金属サイディング内側から外側へ中央部を「く」の字に曲げるようにして外します。

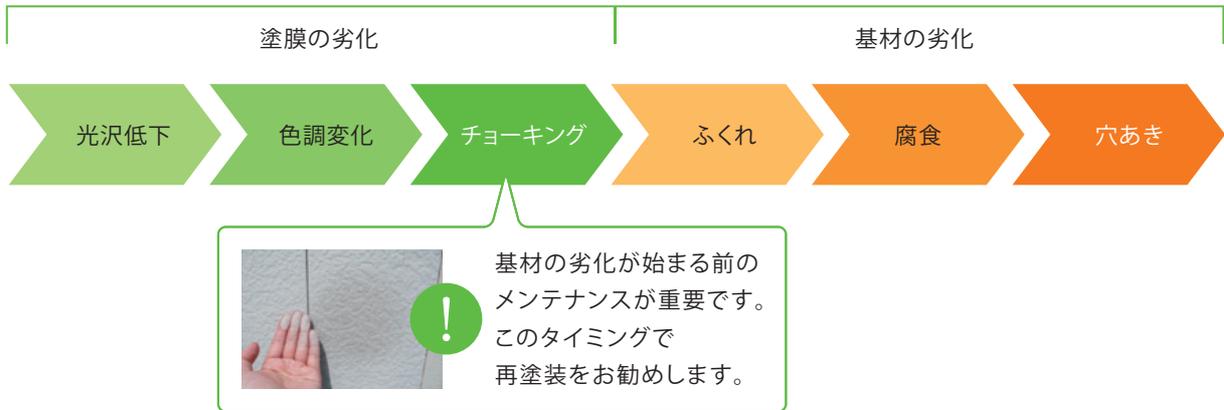
張り替える新しい金属サイディングの上端嵌合部と上部サイディングの下端嵌合部を嵌合させ、その部分を若干外側に向かって「く」の字に張り出させながら、既存下部金属サイディングの上端嵌合部に落とし込んで嵌合させます。

張り替えた金属サイディングの上部を釘留し、補修塗料で釘頭を塗装します。

参考  
1

## 金属サイディングの塗膜の経年劣化

塗膜は太陽光線・雨水・気温の変化により劣化します。その過程において、塗膜のチョーキングが発生します。チョーキングの後に塗膜のふくれ、基材の腐食が始まります。劣化の経時変化は以下の通り進みます。



参考  
2

## 金属サイディングの一般的なメンテナンススケジュール

これは、金属サイディングの一般的なメンテナンススケジュール例として参考にしてください。

	5年	10年	15年	20年	25年	30年
点検	引き渡し	定期点検(地震、台風後他、年に1回程度実施)				
金属サイディングの補修		再塗装	再々塗装	再々塗装	再々塗装	
シーリング打ち替え	状況に応じて部分打ち替え・全面打ち替え				状況に応じて張り替え	

※金属サイディングは塗装仕上げの種類と建築物の地域・環境条件や使用条件(建物の形状や部位など)により劣化の進行が異なるため、メンテナンス時期は一概ではありませんので、このメンテナンススケジュールはあくまでも目安としてご活用ください。またメンテナンス工事は元請会社様に相談され、工事を依頼してください。





日本金属サイディング工業会 <http://www.jmsia.jp>

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2-3-8 田源ビル9階 TEL:03-3639-9003 FAX:03-3639-8932